



川俣小学校「学校だより」

輝くひとみ

令和4年1月28日(金) 第41号

教育目標 ☆すすんで学ぶ子ども
☆思いやりのある子ども
☆ねばり強い子ども
☆たくましい子ども

発行者 校長 本名 武



感染拡大の防止について



連日、県内の新型コロナウイルス感染の新規陽性者数が過去最多となるなど感染状況が深刻化しています。特に、これまでになく子どもへの感染が多く、学校や児童施設等でのクラスターも複数発生しています。先日のメールでのお知らせのように、本町においても学校の行動基準レベル2への引き上げとなり、①同居家族に発熱等のかぜ症状が見られる場合の出席停止、②宿泊を伴う行事の停止、②感染リスクの高い学習活動（近距離で一斉に大声を出す活動、室内で近距離で行う合唱やリコーダー等の



演奏、近距離で活動する調理実習、近距離で接触したりする運動、密集する運動等）の停止の対応をとります。また、感染症予防対策として、①毎朝の検温確認と健康観察の徹底、②適切なマスク着用（できれば不織布）の指導、③常時換気（休み時間は全開放）、④手洗い・手指消毒の指導、⑤昇降口、トイレ、水飲み場、教室等の定時消毒作業等を確実に実施し、感染症対策と予防指導・実践の上に教育活動を推進してまいります。保護者の皆様におかれましては引き続き、毎朝の検温やかぜ症状有無の確認、家から出る際のマスク着用の確認、抵抗力を高める食事・睡眠等についてご指導とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。



認知症サポーター



1月25日(火)に6年生が認知症サポーター小学生養成講座を受講しました。本講座では、「認知症がどんな病気かを知ること」「認知症の人の気持ちを理解し、その接し方等を学ぶこと」をねらいに子どもたちも実際に「記憶のつぼの出し入れ」記



憶力テストを行うなどしながら人を思いやる心など、心に響く学びを体験しました。

「一番不安思っているのは本人。認知症の人は、何も分からないのではありません。誰よりも一番心配なのも、苦しいのも、悲しいのも本人です。まわりの人がその不安な気持ち等を感じ取り、やさしく言葉をかけたり手をかしたりすることが大切。そんな人が町じゅうにいれば、みんなが安心してくらしていけるやさしい町になります。」



川俣町小中特別支援学級児童生徒合同作品展覧会（～30日）

作品展示会：於「おりもの展示館（1階伝承室）」 10:00～17:00

手作り小物販売会：於「シルクピア（販売展示場）」 10:00～17:00

※感染対策を万全にして、ぜひ見事な作品や手作り小物等をご覧に来場ください。

